令和7年分 年末調整アプリ利用マニュアル(従業員向け)

第1章 目的と概要

1.1 本マニュアルの目的

本マニュアルは、従業員の皆様が国税庁提供の年末調整控除申告書作成アプリ(または Webサービス)を利用し、令和7年分の年末調整控除申告書をスマートフォンから正確かつ迅速に作成・提出するための手順を解説します。

1.2 アプリ利用のメリット

項目	従来の紙での申告	アプリでの申告
記入ミス	発生しやすい	質問形式でミスを防止
提出	紙の印刷・手渡し・ 郵送	データ(PDF/XML)で 提出
控除額計算	自身で計算が必要	アプリが自動計算
保管	紙での保管が必要	データで保管可能

第2章 準備編:申告に必要な情報の確認

申告書の作成を始める前に、以下の情報・書類をあらかじめご準備ください。

必要な情報/書類	該当する控除	備考
マイナンバー	全ての申告	会社への提出が初回の場合は必要となることが あります。
保険料控除証明書	生命保険料控除、地震 保険料控除	保険会社から送付されます。電子データ(XML)での提出も可能です。
住宅借入金等特別 控除証明書	住宅ローン控除	金融機関から送付されます。
扶養親族の情報	配偶者控除、扶養控除	氏名、生年月日、マイナンバー、所得の見積額 など。
会社の情報	全ての申告	会社名、所在地など。

第3章 基本操作編:アプリの起動と基本情報の入力

3.1 アプリの起動

- 1. ホーム画面から「年末調整」と書かれたアプリのアイコンをタップします。
- 2. アプリのトップ画面が表示されます。「新しく控除申告書を作成」をタップします。



3.2 控除対象の確認(質問形式)

「受けられる可能性がある控除を確認」より、アプリが質問形式で、あなたが申告できる控除があるかを確認します。

該当する項目に「はい」を選択し、「結果を見る」をタップしてください。

- 1. あなた自身に関する質問:生命保険、社会保険料、障害の有無などを確認します。
- 2. 家族に関する質問:配偶者、扶養親族の有無などを確認します。
- 3. 自宅に関する質問:住宅ローンの有無などを確認します。

「あなたが受けられる控除のご案内」を確認し、「申告書作成へ進む」をタップしてください。







3.3 基本情報の入力(詳細ステップ)

控除対象の確認後、申告書作成に必要な氏名、住所、会社情報などの基本情報を、より詳細な情報を 入力します。

- 1. 【あなたの情報の入力】
 - a. あなたの氏名と生年月日、住所、給与収入(所得)等を入力します。

- b. 配偶者がいる場合、配偶者の所得見積額を「計算表」より入力します。
- c. ID、パスワードを設定し、「次へ」をタップします。 ※会社に共有可能なID・パスワードを設定してください。







2. 【給与支払者情報の入力】

- a. 会社名、所在地を入力します。
- b. 税務署入力欄に「給与の支払者の所在地(住所)から検索」をします。
 - c. 必須項目入力後、「入力完了」をタップします。



>

3. 【入力内容確認】

氏名、住所、会社情報に誤りがないかを最終確認し、「次のステップに進む」をタップします。





4. 【作成する控除申告書】

回答した内容に応じた申告書に自動でチェックが入ります。「確定」をタップし、作成のステップに進んでください。



第4章 申告書作成編:控除項目等の入力手順

4.1 給与所得者の扶養控除等(異動)

4.1.1 令和7年分の情報の入力

- 1. 配偶者・扶養親族等を追加・情報を入力し、「入力完了」をタップします。 ※前年アプリを利用した方は自動で入力されています。
- 2. 確認画面で内容を確認し、「保存して次の申告書作成に進む」をタップします。

4.1.2 令和8年分の情報の入力

- 1. 来年の情報を見積で入力し、「入力完了」をタップします。
- 2. 確認画面で内容を確認し、「保存して次の申告書作成に進む」をタップします。

4.2 基礎控除·配偶者控除等·特定親族特別控除·所得金額調整控除

4.2.1 基礎控除の金額を確認する

「基礎控除申告書作成へ進む」より、基礎控除の額に金額が入っていることを確認し、「保存して次の申告書作成に進む」をタップします。



4.2.2 配偶者の情報を確認する

配偶者情報の内容を確認、「入力完了」をタップし、「保存して次の申告書作成に進む」をタップします。



4.3 保険料控除

4.3.1 申告書の選択

「保険料控除」を選択し、該当する保険種類の入力に進みます。

※マイナポータル連携が可能な場合があります。

4.3.2 生命保険料控除・地震保険料控除の入力

- 1. 「〇〇保険料情報を追加する」ボタンをタップします。
- 2. 保険料控除証明書を見ながら、保険会社名、保険の種類、支払った保険料の金額などを正確に入力します。
 - ※複数契約の場合はすべて入力してください。
- 3. 入力完了後、「次へ」をタップします。

4.3.3 社会保険料控除・小規模企業共済等掛金控除の入力

- 1. 社会保険料控除:国民年金保険料など、会社以外で支払った社会保険料の金額を入力します。
- 2. 小規模企業共済等掛金控除:iDeCoなどの掛金金額を入力します。



4.4 住宅借入金等特別控除(住宅ローン控除)

- 1. 「住宅借入金等特別控除の入力」ボタンをタップします。
- 2. 住宅借入金等特別控除証明書に基づき、取得対価・年末残高などの基本情報を入力し、「入力 完了」をタップします。

第5章 確認・提出編: 最終確認とデータ出力

5.1 入力内容の最終確認

全ての入力が完了すると、申告内容の最終確認画面が表示されます。

1. 入力した全ての情報(氏名、会社情報、各控除額など)に誤りがないかを慎重に確認し、「確定」をタップします。





5.2 申告書のデータ出力と提出

- 1. 最終確認後、「申告書を出力する」などのボタンをタップし、データ出力画面へ進みます。
- 2. 「電子データで出力する」にて控除申告書をダウンロードします。
- 3. 会社の指示にあわせた提出方法を選択し、提出します。

第6章 トラブルシューティング/Q&A(ビジネス向け)

従業員の皆様からよくある質問と、その対応方法をまとめました。

質問	回答(対応方法)
Q1. 控除証明書がまだ届いていません。	証明書が手元にない場合でも、アプリで見込額を入力して申告書を作成できます。ただし、後日必ず会社へ証明書を提出してください。
Q2. 入力内容を間違えてしまいました。	申告書を会社に提出する前であれば、アプリの「修正」機能でいつでも修正が可能です。提出後は、速やかに会社の年末調整担当者にご連絡ください。
Q3. 出力したファイルはどのように 提出すれば良いですか?	会社の指示に従い、メールに添付するか、指定された社内システムにアップロードしてください。ファイル名は「社員番号_氏名_R7年 末調整」など、会社が指定した形式にしてください。
Q4. 扶養親族の所得の見積 額が分かりません。	扶養親族の源泉徴収票や確定申告書などを確認してください。不明な場合は、概算で入力し、後日正確な情報が分かり次第、担当者にご相談ください。
Q5. 提出期限に間に合わない場合はどうすれば良いですか?	提出期限は厳守ですが、間に合わない場合は速やかに会社の年末 調整担当者に状況を連絡してください。年末調整に間に合わなかっ た場合、ご自身で確定申告を行う必要があります。

スマートフォン又はタブレット		
Android	iOS(iPhone/iPad等)	

詳しい利用方法は以下を参照ください。

- 操作マニュアル(スマートフォン版)(PDF)
- 年調ソフトの使い方(基本設定編)(Youtube)
- <u>年調ソフトの使い方(控除申告書作成編)</u>(Youtube)